

Case 4) 80歳代 女性

標的病変: Rt.CFA CTO病変

診断名: CLTI

冠危険因子: 高血圧・糖尿病・脂質異常症

現病歴:

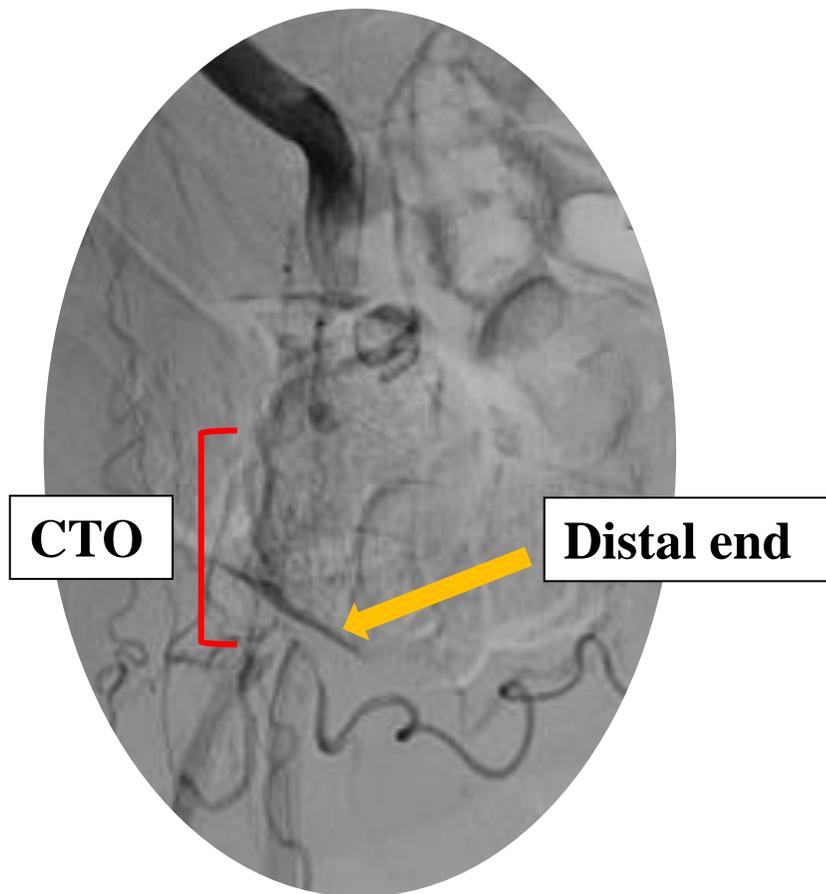
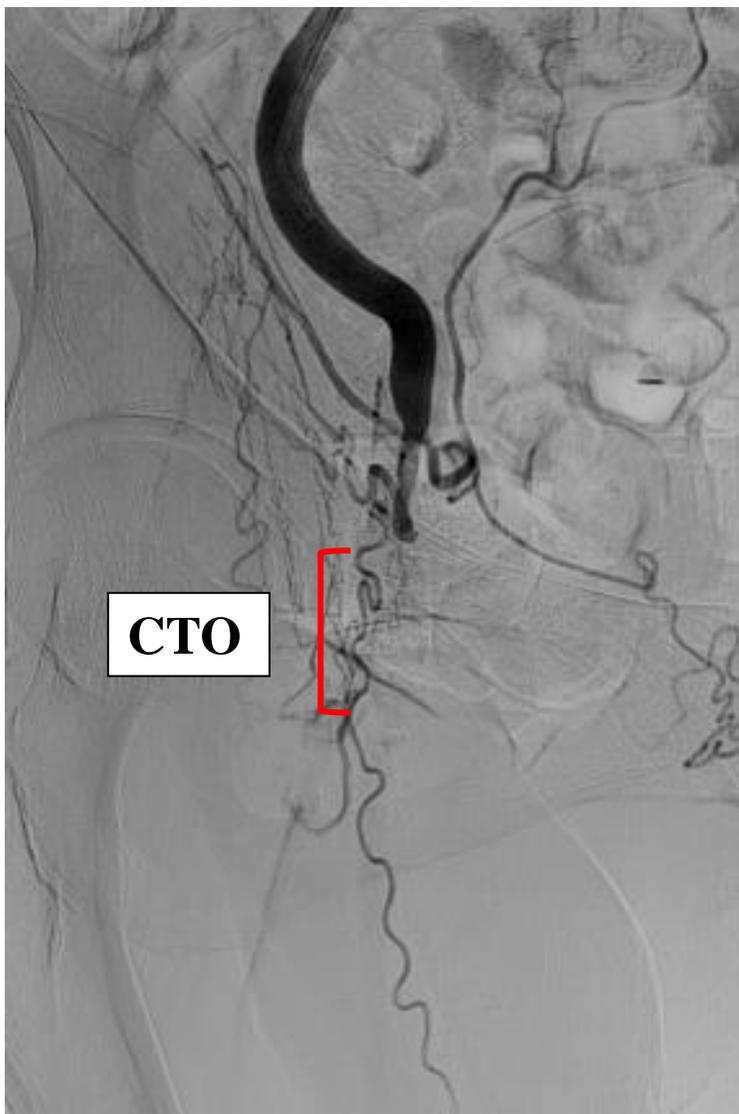
2021年に左足趾の潰瘍あり、近医で保存的加療を行っていた。その後2023年7月ごろから両側足趾の暗赤色への色調変化認め、精査加療目的に当院紹介受診。下肢動脈造影でRt. CFAとLt. SFAの慢性完全閉塞を認めた。Lt. SFAの治療は終了し、今回Rt. CFAの治療を行う。

既往歴: Post PCI(#5-6 EES 2022年), HTN, DLP,

ABI : Rt. 0.46, Lt. 0.59 (治療前)

Cre 0.71 mg/dl、 eGFR=59.3 mL/min/m²

Case 4) 標的病變: Rt. CFA CTO病變



左SFA 治療 前後

